

令和 7 年度 第 1 回小委員会のテーマ及び論点

(6 月 12 日開催)

【テーマⅠ】
個人所得課税 「ふるさと納税」

＜論点 1＞

「ふるさと納税」に関する昨今の状況変化を踏まえ、改めて「ふるさと納税」についてどう考えるか。

＜論点 2＞

「ふるさと納税」に代わる寄附文化の醸成に資する寄附金税制とはどのようなものか。

＜検討項目＞

- 寄附金税制において、控除割合をどの程度にすべきかなど、税制上どのようにインセンティブを与えられるか。

【テーマⅡ】
個人所得課税 二地域居住等と税制

＜論点＞

今後、「ふるさと住民登録制度」など国による取組が推進された場合、二地域居住等における個人住民税をはじめとした税制の在り方をどう考えるか。

＜検討項目＞

- 二地域居住等の受益と負担の考え方
 - ・ 既存の税負担（家屋敷課税、固定資産税、地方消費税）との関係
 - ・ 個人住民税の分割の是非や課題について

【テーマⅢ】

高齢化と税制

< 論点 >

高齢化が進行する中、持続可能な社会（医療・介護制度）を維持するためにはあるべき税制とはどのようなものか。

< 検討項目 >

○ 社会保険（医療・介護）と税制

- ・ 社会保障（医療・介護）の財源
- ・ 負担の公平化（高齢者の負担の在り方）